

二小音楽会

～二俣川小学校に音楽がいっぱい響きわたる 2日間となりました～

歌詞を正しく覚えて歌声がずれないように、仲間の声をよく聴いて歌いました。毎日練習をして、体を使って音楽を奏でる、ボディパーカッションにも挑戦しました。

子どもたちのメッセージ

「元気な声が体育館に響きわたりました。すごく楽しく聴けました。」(6年生より)

「初めての音楽会、楽しそうに歌っていてよかったです。途中でジャンプして波のようになっていたのが凄いなと思いました。」(4年生より)

「初めての音楽会なのに、凄く上手でした。」(2年生より)



1年生 斉唱 「ともだちになるために」「Let's Go! いいことあるさ」



2年生 音楽劇 「スイミー」

国語の授業で学習した「スイミー」の音楽劇に取り組みました。体育館に大きなスイミーが泳ぎ始めるように、スイミーの気持ちを考えながら優しい声で歌うことを頑張りました。

子どもたちのメッセージ

「スイミーを歌っている時に、暗い部分や明るい部分の歌い方に強弱がついていて凄かったです。」(6年生より)

「体育館が、まるで海でスイミーが泳いでいるみたいでした。凄い劇でした。」(1年生より)

「動物の森」では、登場する動物の様子を思い浮かべながら、打楽器やピアノのリズムに合わせて楽しくリコーダーを演奏しました。「小さな勇気」では、初めての二部合唱にチャレンジしました。2つのパートが重なり合うように柔らかな歌声を目指して頑張りました。

子どもたちのメッセージ

「リコーダーの「動物の森」では、動物によってリズムや速さが変わって素敵でした。」(4年生より)

「リコーダーの音色が綺麗でした。」(2年生より)

「合唱では、ソプラノとアルトの音が体育館中に響いて綺麗でした。」(5年生より)



3年生 リコーダー奏 「動物の森」 合唱 「小さな勇気」

1 日目は児童が全学年の演奏を聴き合い、2 日目は保護者や地域の皆さんに聴いていただきました。どの学年も練習を積み重ね、本番ではお客さんに自分たちの演奏を届けようと一生懸命に発表しました。

音楽会后、心に残った学年にメッセージを贈り合う活動をしました。心温まる「子どもたちのメッセージ」がたくさん集まったので、一部紹介します。

リコーダーの「歌の翼に」では、2つのパートの重なり合う響きをよく聴いて、柔らかな音色で演奏しました。

合唱では、気持ちを一つにして美しく力強いハーモニーを奏でることができました。

子どもたちのメッセージ

「合唱の『空は今』がとても心に残りました。聴いた後、何度も口ずさみしました。」(5年生より)

「私は、くりかえし出てくる『ここで生きていくんだ』の部分に感動しました。」(3年生より)

「『歌の翼に』はリコーダーの音色がすごくきれいでした。」(6年生より)



4年生 リコーダー奏「歌の翼に」 合唱「空は今」



5年生 リコーダー奏「虹の彼方に」 合唱「いのちの歌」

5年生から始めたアルトリコーダーを用いて、厚みのある3部合奏にチャレンジしました。

「いのちの歌」の合唱では、自分たちと出会ったり育ててくれたりした人々への感謝の気持ちを込めて、歌詞の言葉を伝えようと歌声を一生懸命に響かせました。

子どもたちのメッセージ

「『虹の彼方に』はアルトリコーダーも混ざって、低い音と高い音との重なりが綺麗でした。」(6年生より)

「『いのちの歌』では、とても透き通る声で感動しました。私も5年生になったらそういう風に歌えたらいいなと思いました。」(4年生より)

夏休み前から練習を積み重ねてきました。音の強弱に気を付けながら、6年生として迫力のある素晴らしい演奏ができました。

子どもたちのメッセージ

「楽器の音がそれぞれ良く、迫力があって凄かったです。さすが6年生と思いました。自分が6年生になったら、今年の6年生のように演奏したいです。」(5年生より)

「とても迫力があって驚きました。気付けば、周りのみんなが前のめりになって目をキラキラさせて聴いていました。」(5年生より)

「色々な楽器の音が混ざって綺麗でした。」(1年生より)



6年生 合奏「アフリカン・シンフォニー」 全体合唱「歌よ ありがとう」

今回は音楽会特集にしました。その他の教育活動の様子は、1月号に掲載します。